

バイオテクノロジー株に再び脚光が集まる



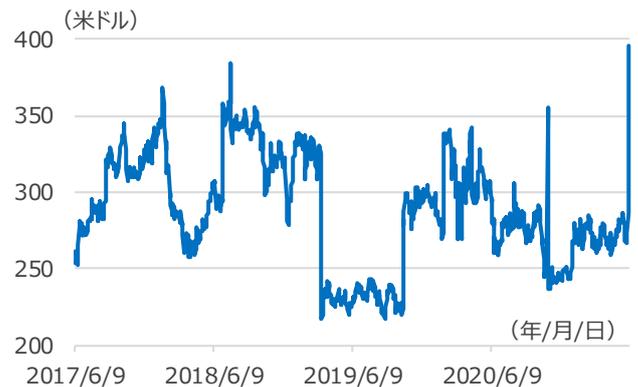
- ポイント**
1. 認知症治療薬の承認を受け、バイオ株式は上昇
 2. 新薬開発とM&A（合併・買収）が引き続き成長ドライバー

1. 認知症治療薬の承認を受け、バイオ株式は上昇

FDA（米食品医薬品局）は6月7日（米国時間）にバイオジェンとエーザイが共同開発を行ってきた認知症治療薬について承認したことを発表し、バイオジェン株は7日の米国株式市場で一時64%上昇して上場来高値を付けた後、取引が一時停止されました。その後、取引は再開され、終値は前日比38%高と、2015年4月以来の高値となりました。また、エーザイのADR（米国預託証券）の終値も56%高となり、8日の東京市場でもストップ高の19%高となりました。こうした動きを受け、6月7日のナスダック・バイオテクノロジー株指数も前日比3.6%の上昇となりました。

ナスダック・バイオテクノロジー株指数は、新型コロナウイルスのワクチン開発、その後のワクチン接種の進展がみられた2月半ば以降、S&P500株価指数と比べ劣後する動きが続いてきました。この背景としては、①金利上昇に伴う成長株から割安株への物色シフト、②ETFを通じた一部の小型バイオテクノロジー株への資金集中の反動、③新型コロナウイルスの感染拡大による臨床試験や患者への投薬頻度減少、それに伴う一部のバイオ企業の収益懸念、④バイデン政権のもとでFDA長官が指名されていないなどの政策面での不透明感、などが挙げられます。

バイオジェンの株価推移



ナスダック・バイオテクノロジー株とS&P500の推移



上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。上記は、バイオテクノロジー関連企業の紹介を目的としており、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みに際してのご留意事項】を必ずご覧ください。

2. 新薬開発とM&A（合併・買収）が引き続き成長ドライバー

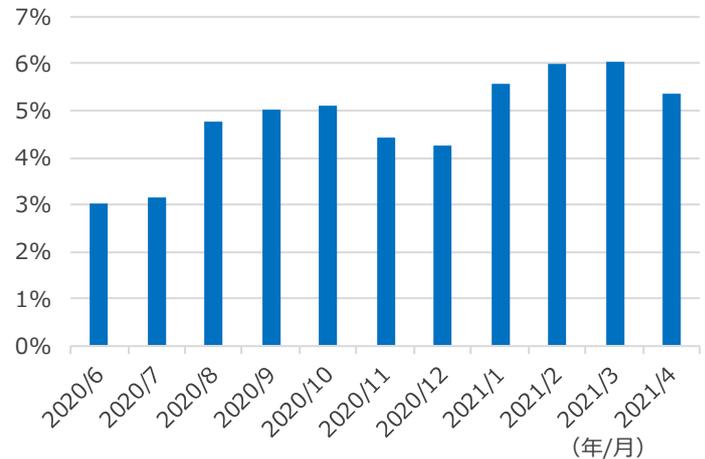
ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン¹⁾の運用チームではこれまで、バイオジェンの認知症治療薬がFDAに承認される可能性は高いと考え、過去1年間にファンドでの投資比率を引き上げて参りました。その結果、6月8日の基準価額は、Aコースが前日比4.5%上昇、Bコースは4.4%上昇となり、バイオジェン1銘柄で上昇分の半分程度に寄与しました。

こうした新薬の承認がその後のバイオテクノロジー関連株の上昇につながった事例としては、2017年8月のCAR-T（キメラ抗原受容体T細胞）療法の承認が挙げられます。2017年8月30日に、スイスの医薬品大手ノバルティスは、小児・若年者の難治性急性リンパ性白血病の治療法としてFDAよりCAR-T療法の承認を受けましたが、この承認が下りる2日前に、米国の大手バイオ医薬品企業ギリアド・サイエンシズも、このCAR-T療法によるがん治療法候補を有するバイオ企業を買収していました。これにより、その他のCAR-T療法関連銘柄を中心にバイオテクノロジー関連株への注目が高まりました。

このように、依然として新薬の開発やM&Aというのは、バイオテクノロジー関連株への投資を考える上では重要な要素となっております。今後、バイデン政権で新しいFDA長官が指名され、薬価政策などに対する考えが明らかになれば、これまでの不透明材料が消え、バイオテクノロジー関連株には再び脚光が集まるものと期待します。

運用チームでは引き続き、このような新薬の開発状況などにも注目してポートフォリオを運用していく考えです。

マザーファンドにおけるバイオジェン株の組入比率の推移



期間：2020年6月～2021年4月、月末値

注：上記比率はワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンドにおける純資産比率を示しております。

出所：野村アセットマネジメント作成

注目のパイプライン（新薬候補）

領域	企業名	治療薬名
		治療対象病名
中枢神経系領域	GWファーマシューティカルズ	ナベキシモルス 多発性硬化症 (MS) 患者のけいれん
	アカディア・ファーマシューティカルズ	ピマバンセリン 認知症関連精神症状
	デナリ・セラピューティクス	血液脳関門通過性を高めるプラットフォーム技術 アルツハイマー（認知症）病等の神経変性疾患 RIPK1阻害剤 DNL747 筋萎縮性側索硬化症 (ALS)
がん領域	アムジェン	Sotorasib KRAS変異 肺がん Sotorasib KRAS変異 大腸がん
	シージェン	バドセブ 各種がんへの適応拡大
	エクセリクス	カボサンチニブ 単体および他の治療薬との併用 各種がんへの適応拡大
希少病領域	バーテックス・ファーマシューティカルズ	VX-864 α1-アンチトリプシン欠乏症
	バイオマリン・ファーマシューティカル	Vosoritide (ボリリチド) 軟骨無形成症
	PTCセラピューティクス	PTC518 ハンチントン病
その他の領域	インサイト	ルキノリチニブ（塗り薬） アトピー性皮膚炎、白斑
	レクター・ファーマシューティカルズ	バルドキシロンメチル アルポート症候群
	ケモセントリクス	Avacopan ANCA関連血管炎
	アリーナ・ファーマシューティカルズ	Etrasimod アトピー性皮膚炎（適応拡大）

注：ライセンス供与された治療薬も含まれております。

出所：各種資料に基づきピクテ投信投資顧問作成

上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。上記は、バイオテクノロジー関連企業の紹介を目的としており、実際に当該銘柄に投資を行なうことを保証するものではありません。特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

* 後述の【投資リスク】【当資料について】および【お申込みに際してのご留意事項】を必ずご覧ください。

「ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン」

ファンドの運用状況 期間：2003年11月19日（設定日）～2021年6月8日、日次

<Aコース/Bコース> 基準価額（分配金再投資）の推移



基準価額（分配金再投資）とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

<当資料で使用した指数の著作権等について>

- ナスダック・バイオテクノロジー株指数（Nasdaq Biotech Index）は、米国のナスダック上場のバイオテクノロジー株全体のパフォーマンスを表す時価総額加重平均指数です。Nasdaq Biotech®およびNasdaq®は、The Nasdaq Stock Market, Inc.（以下、その関係会社とともに「ナスダック」といいます。）の登録商標またはサービスマークであり、野村アセットマネジメント株式会社は、その使用を許諾されています。ナスダックはファンドの合法性および適格性について保証するものではありません。ファンドは、ナスダックによって設定、承認、販売または販売が促進されるものではありません。ナスダックは、ファンドに関して担保責任を負わず、いかなる責任も負担しません。
- S&P500株価指数は、スタンダード・プアーズファイナンシャルサービシーズエルエルシーの所有する登録商標です。

「ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン」

【ファンドの特色】

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界主要市場のバイオテクノロジー関連企業の株式を実質的な主要投資対象^{*}とします。
※「実質的な主要投資対象」とは、「ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- 世界のバイオテクノロジー関連企業の中から高い成長が期待される企業の株式を医学・薬学的視点から調査、評価して、投資銘柄を選定します。
 - 銘柄選択の視点 ■
 - 「研究開発力と研究開発のリスク分散」：ユニークな製品／技術基盤を持ち、複数の研究開発プロジェクトを有する企業に注目します。
 - 「強固な経営陣」：優れた科学技術と経営手腕（マーケティング戦略、特許戦略など）を有する強力な経営陣を持つ企業に注目します。
 - 「健全な財務内容」：資金の調達状況など、企業の継続性を維持できる財務の健全性を有するか否かを確認します。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。
- Aコースは原則として為替ヘッジを行ない、Bコースは原則として為替ヘッジを行ないません。
- ファンドは「ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- マザーファンドの運用にあたっては、「ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド」、「ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ」および「ピクテ投資顧問株式会社」に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
- 原則、毎年11月18日（休業日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。
分配金額は、基準価額の水準等を勘案して委託会社が決定します。
 - * 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

「ワールド・ゲノムテクノロジー・オープン」

【投資リスク】

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2023年11月20日まで(2003年11月19日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則11月18日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口=1円)
または1万円以上1円単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

(2021年6月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年2.09%(税抜年1.90%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

《分配金に関する留意点》

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

◆お申込みは

野村証券

商号：野村証券株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号
 加入協会：日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／
 一般社団法人金融先物取引業協会／
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会／
 一般社団法人日本投資顧問業協会／
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

●サポートダイヤル ☎0120-753104 <受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<http://www.nomura-am.co.jp/>



【当資料について】

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

【お申込みに際してのご留意事項】

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。